

## 「コロナ プレミアムエコキュート」CHP-HX37AW1 が 省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」を受賞

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、財団法人省エネルギーセンター主催(後援 経済産業省)の「平成23年度省エネ大賞<sup>※1</sup>(製品・ビジネスモデル部門)」において、「コロナ プレミアムエコキュート」 CHP-HX37AW1が「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。なお授賞式は2月1日、東京ビッグサイトで行われます。

コロナエコキュートは今回の受賞で3回目<sup>※2</sup>の省エネ大賞受賞の栄誉となりました。

当社は省エネに関するヒートポンプユニットとタンクユニットの改善に毎年取り組み、受賞機は機器の高効率化と ユーザーの使用方法を、検知して無駄なエネルギーを削減するなど、市場ニーズを捉えた開発(「省エネ保温」機能、「使いきり」運転モード、「今日の湯増し休止」スイッチなど)による省エネ性が評価されました。

当社は、2001年4月に家庭用エコキュート<sup>※3</sup>を世界で初めて<sup>※4</sup>開発・販売し、家庭における給湯分野の省エネと地球温暖化対策の切り札とされるエコキュートの進化、普及に努めてまいりました。今回の受賞に、心から感謝申し上げますと共に、今後ともコロナは世界初の責任をもって快適性の追求と節電に貢献してまいります。

### ★ 受賞機の主な特長

コロナ「プレミアムエコキュート」はヒートポンプユニットのスクロールコンプレッサ、エジェクタサイクル<sup>※5</sup>及び水冷媒熱交換器の新開発により、中間期COPを改善するとともに、タンクユニットの保温材の改良による保温性能の向上等の改善により省エネ性を向上させました。また、実使用の更なる省エネルギーを図るために、エネルギーロスの低減とユーザーの節約行動を促す機能として、『入浴していない場合のふろ保温による無駄なエネルギー消費を最大36%削減する「省エネ保温」機能』、『ユーザーの使用量を学習し適量のみを夜間に沸き上げる「使いきり」』運転モード、『余分な沸き上げを行わない「今日の湯増し休止」スイッチ』を採用した機器を商品化したしました。



受賞機:コロナ プレミアムエコキュート  
CHP-HX37AW1(37OL)

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:[info@hode01.corona.co.jp](mailto:info@hode01.corona.co.jp)

※1:省エネ大賞表彰事業は、国内の産業・業務・運輸部門に属する企業、工場、事業場等の省エネルギーを推進している事業者及び省エネルギー性に優れた製品を開発した事業者の活動を発表大会で広く共有するとともに、優れた取組を行っている事業者を表彰することにより、省エネルギー意識の浸透、省エネルギー製品の普及促進、省エネルギー産業の発展及び省エネルギー型社会の構築に寄与することを目的とするものです。消費者や事業者が国内で購入可能な省エネルギー性を有する製品(要素製品、部品等を含む)又は省エネ普及効果の高いビジネスモデルを開発した事業者を対象としています。事業者には省エネ事例部門と同様に各企業のほか自治体、教育機関等を含みます。家庭・業務・物流 / 自動車関連の省エネ・節電製品又は省エネ波及効果の高いビジネスモデルを選抜し、優れた省エネ事例及び製品・ビジネスモデル事例を表彰するものです。

※2:第12回省エネ大賞(平成14年)「コロナエコキュート」 CHP-H302A が  
経済産業大臣賞

第14回省エネ大賞(平成16年)「コロナエコキュート」用高効率ヒートポンプユニット CHP-600 が  
省エネルギーセンター会長賞

を受賞しております。

※3:「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒 CO<sub>2</sub>ヒートポンプ式給湯機のアピールとして使用しているものです。

※4:コロナは2001年4月、家庭用自然冷媒CO<sub>2</sub>ヒートポンプ式給湯機エコキュートの販売を始めました。

※5:「エジェクタサイクル」とは冷凍サイクルにエジェクターを採用してヒートポンプの効率を向上させるものです。